

令和 2 年 2 月 28 日

令和 2 年第 1 回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局

目 次

| | ページ |
|--|-----|
| 1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主な取組について…………… | 1 |
| 2 「ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進 かながわアクションプログラム改定版（案）」の概要について…………… | 25 |
| 3 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2021） に向けた主な取組について…………… | 28 |
| 4 神奈川県立スポーツセンターの供用開始について…………… | 30 |
| 5 第75回国民体育大会関東ブロック大会の神奈川開催について…………… | 33 |

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主な取組について

(1) 概要

神奈川県内における東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の開催競技は、江の島でのセーリング、横浜国際総合競技場でのサッカー、横浜スタジアムでの野球・ソフトボール及び相模原市、山北町の一部をコースに含む自転車競技ロードレースの4競技となっている。

このうち、セーリングについて、県では、江の島開催に向けて必要な恒久施設の整備を進めるとともに、湘南港利用者や漁業関係者、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）との調整を行ってきた。令和元年12月から、湘南港内において組織委員会による仮設建築物の設置工事が着手され、令和2年1月からは既存艇の移動が始まっている。

また、大会をオール神奈川で盛り上げるため、セーリングをはじめとする県内4競技を中心に東京2020大会の機運醸成、普及啓発や事前キャンプの誘致も進めている。

(2) 県内開催競技

ア セーリング競技

(ア) 日程

| 時期 | 大会名 | 日程 |
|------|---------------------------------|--------------------------------------|
| 令和元年 | READY STEADY TOKYO ーセーリング(※) | 8月17日(土)～22日(木) (事前計測日：8月15日～16日) |
| | セーリングワールドカップ シリーズ江の島大会2019 | 8月25日(日)～9月1日(日) (計測日：8月25日～26日) |
| 令和2年 | セーリングワールドカップ シリーズ江の島大会2020 | 6月14日(日)～21日(日) |
| | 東京2020大会 | 7月26日(日)～8月5日(水) |

※ 組織委員会主催のテストイベント。観客対応はなし。

(イ) 現在の調整状況

a 既存艇の移動

- (a) 令和元年（「READY STEADY TOKYOーセーリング」及びワールドカップ）

組織委員会主催のテストイベントである「READY STEADY TOKYOーセーリング」及び「セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019」の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇の一部を空きバースや、江の島島内の江の島かもめ駐車場等に移動した。

- (b) 令和2年（ワールドカップ及び東京2020大会）

東京2020大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外に移動する。

現在、ディンギー及び陸置クルーザーの移動を行っており、2月末までに完了した後、4月から係留クルーザーの移動を開始する予定である。また、大会終了後は令和2年10月中旬を目途に再び港南港への移動を行う。

<移動先のハーバー等>

| 艇種 | 移動先 |
|-------|---|
| ディンギー | <ul style="list-style-type: none">・逗葉フリーストハウス（逗子市）・葉山港（葉山町）・湘南サニーサイドマリーナ（横須賀市）・油壺ヨットハーバー（三浦市）・八景島マリーナ（横浜市金沢区）・若洲ヨット訓練所（東京都江東区）・稲毛ヨットハーバー（千葉県千葉市）・湘南海岸公園中部駐車場（藤沢市）・柳島水再生センター（茅ヶ崎市）・ダイトーコーポレーション南本牧物流センター（横浜市中区） |

| 艇種 | 移動先 |
|---------------|--|
| クルーザー (係留) | <ul style="list-style-type: none"> ・逗子マリーナ (逗子市) ・葉山マリーナ (葉山町) ・シーボニアマリーナ (三浦市) ・みうら・宮川フィッシャリーナ (三浦市) ・シティマリーナヴェラシス (横須賀市) ・横浜ベイサイドマリーナ (横浜市金沢区) ・伊東サンライズマリーナ (静岡県伊東市) ・八景島マリーナ (横浜市金沢区) |
| クルーザー (陸置) | <ul style="list-style-type: none"> ・逗子マリーナ (逗子市) ・葉山マリーナ (葉山町) ・湘南サニーサイドマリーナ (横須賀市) ・シーボニアマリーナ (三浦市) ・油壺ヨットハーバー (三浦市) ・シティマリーナヴェラシス (横須賀市) |

(c) 湘南港利用者等への説明

a' 湘南港利用者説明会

令和元年6月1日及び2日に湘南港ヨットハウスで第5回湘南港利用者説明会を開催し、延べ279人が参加した。

この説明会では、令和元年及び2年の大会における既存艇の移動先、移動期間や移動費用等について、県、組織委員会及びセーリングワールドカップシリーズ江の島大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）から説明した。

b' 葉山港利用者説明会

令和元年10月19日に葉山港管理事務所で第3回葉山港利用者説明会を開催し、30人が参加した。

この説明会では、湘南港からの艇受入れの時期や艇数等について、県から説明した。

c' メールマガジンの配信等

艇の移動に関することや、セーリング競技開催に向けた取組、国内外のセーリング競技の動向等を情報提供するため、1か月に1回程度メールマガジンの配信を行っている。

また、湘南港ヨットハウスの掲示板にメールマガジン等の情報を掲示している。

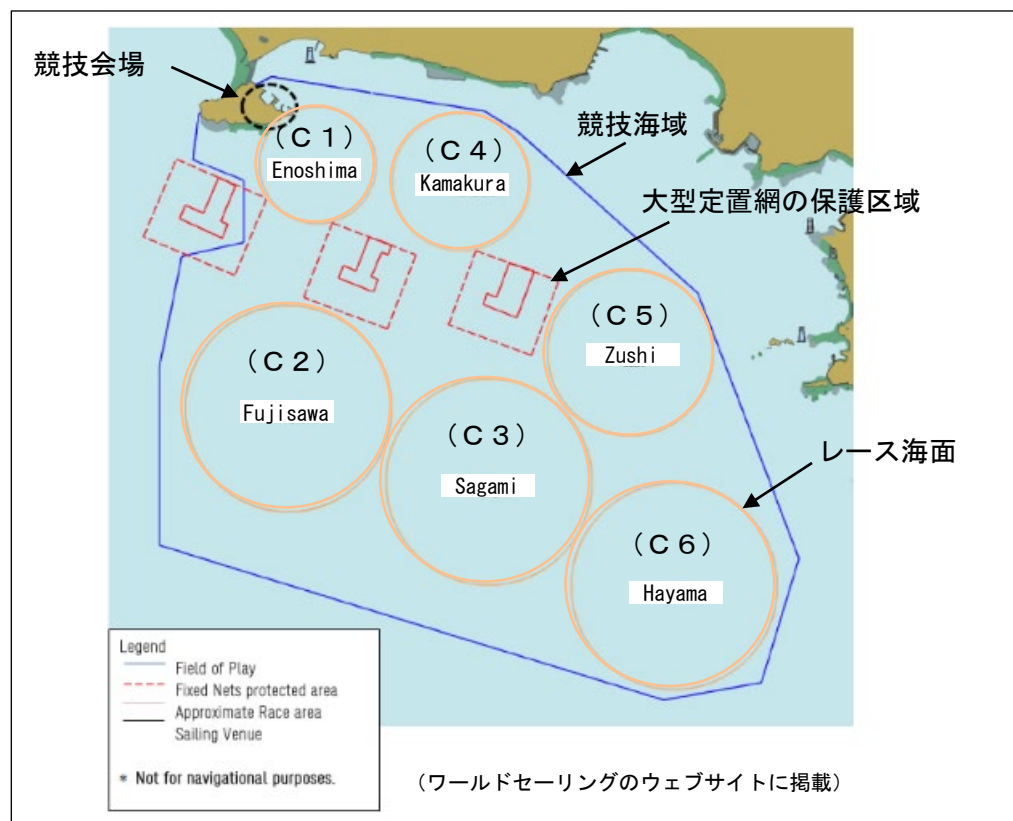
なお、平成28年11月からヨットハウス2階に定期的に設置

している窓口は、概ね艇の移動先の調整がまとまったことから令和元年10月5日をもって休止し、電話や面会等により個別に相談を受け付けている。

b レースエリア

令和元年12月12日に国際競技団体であるワールドセーリングが示した東京2020大会のレースエリアに基づき、今後も漁業者と協議を重ね、合意を得たうえで確定される予定である。

<参考>ワールドセーリングが示したレースエリア

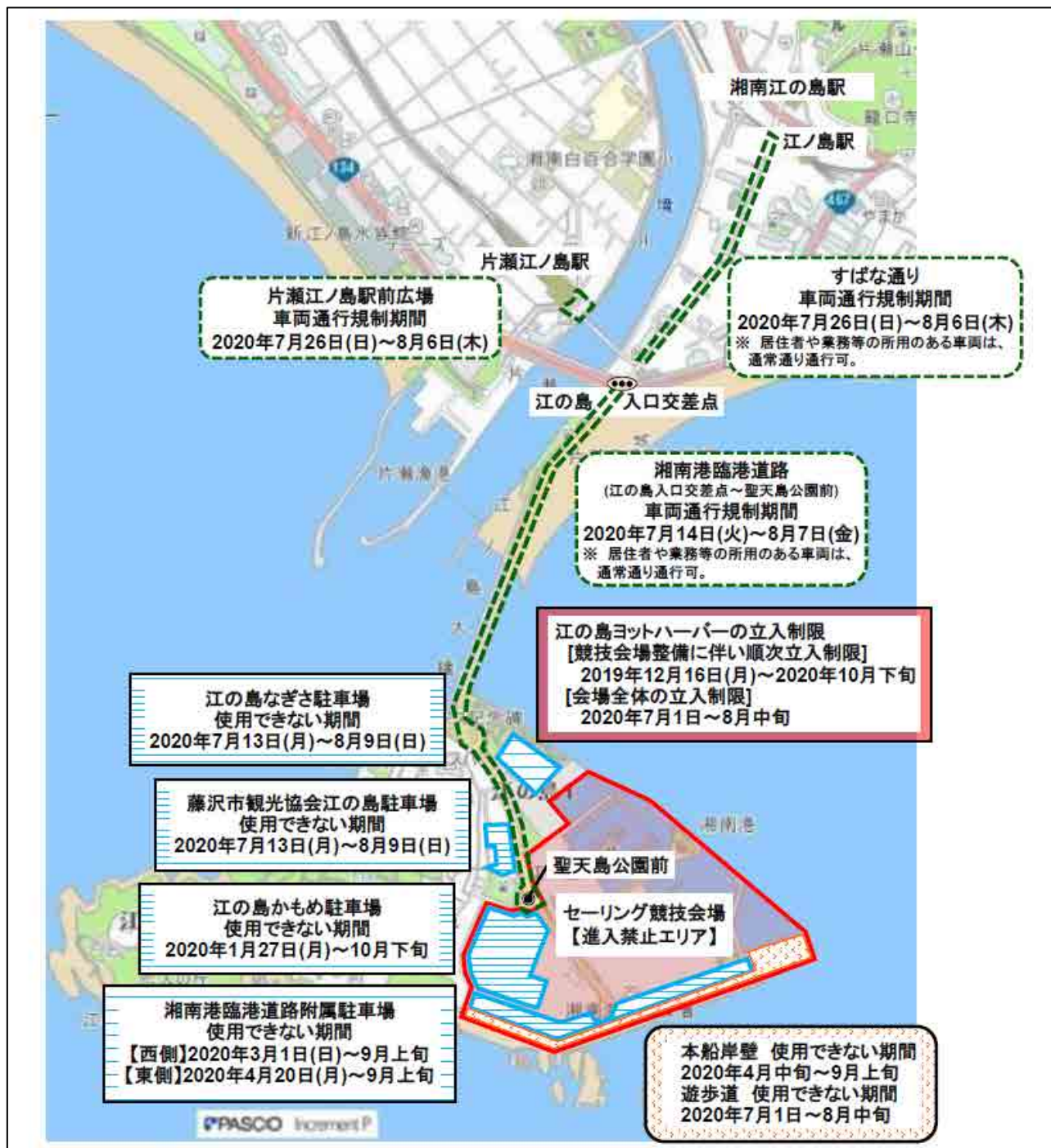


c 輸送・交通対策

(a) 東京2020大会時に江の島周辺で行われる交通規制等

組織委員会は、競技会場の準備やセーリング競技大会の円滑な実施を図るため、湘南港の立入制限や一般車両の通行規制、島内駐車場の借り上げ等を行う予定である。

<参考> 江の島周辺で行われる交通規制等



※ 上記記載の期間は令和2年2月28日時点の予定のため、今後変更の可能性はある。

(b) 大会時の交通対策

組織委員会では、江の島会場周辺の交通事情をふまえて、① 住民及び地元企業に対する通勤・帰宅時間や経路変更の働きかけ、② 観光・海水浴客等に対する公共交通機関の利用を促す広報、③ 通過交通に対する経路変更や迂回の依頼、の3つの観点から交通対策を行う予定である。

県では、組織委員会と連携し、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促すとともに、江の島を訪れる方の利便性を高めることで、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現と江の島のにぎわいの維持を図っていく。

(ウ) 恒久施設等の整備（県土整備局で実施）

江の島セーリングセンター及び江の島大橋の3車線化は、8月3日に供用を開始した。

江の島セーリングセンターは、令和2年2月末までは、日本ナショナルチームに属する選手のトレーニング等の活動拠点として利用され、東京2020大会時には、レース運営の中心となる施設として使用される。

引き続き、セーリング競技の開催に相応しい会場となるよう、浮桟橋やトイレの洋式化等の改修、緑地や臨港道路沿いの高木植栽等を進めていく。

(エ) 会場使用に係る組織委員会との調整状況

湘南港等の使用期間や艇の移動に係る費用等について組織委員会と調整を行い、令和元年12月16日に、組織委員会がセーリング競技会場の仮設工事に着手した。

今後、工事範囲が順次拡大され、オリンピック仕様の会場整備が進む予定である。

(オ) セーリングの普及啓発に向けた取組

a セーリングワールドカップシリーズ江の島大会への支援

(a) 概要

世界を転戦しながら1年間に4回開かれる国際大会であるセーリングワールドカップシリーズが、江の島において、東京2020大会までの間に3回開催される。

県では、東京2020大会に向けてセーリング競技の盛り上げに弾みをつけるとともに、同競技の普及拡大及び地域振興等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催経費の一部を負担している。

(b) セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の概要

| | |
|---------------|--|
| 日程 | 令和元年8月25日(日)～9月1日(日) |
| 主催 | ワールドセーリング 公益財団法人日本セーリング連盟 |
| 参加国数 | 46の国と地域 |
| 参加人数 | 496人 |
| 来場者数 | 約25,000人 |
| 競技種目 | オリンピック種目10種目 (470級男女、49er級、49erFX級、レーザー級、レーザーラジアル級、フィン級、ナクラ17級、RS:X級男女) |
| 成績 (日本人選手) | 銅 1 |
| 主な実施 イベント | ○2019セーリングワールドカップシリーズ 江の島大会ウェルカムフェスティバル in サンセット 実施日：8月25日(日) 概要：地元住民団体等で構成する2019セーリングワールドカップシリーズ江の島大会ウェルカムフェスティバル実行委員会の主催により、江の島・藤沢に伝わる伝統芸能(神輿、江の島囃子等)を地元の人々が披露し、外国人選手をおもてなしした。 ○ワールドカップフェスティバル 実施日：8月31日(土)、9月1日(日) 概要：主な実施内容は次のとおり 1 学校法人藤嶺学園鶴沼高等学校マーチングバンド部による演奏 2 神奈川県バトン協会合同チームによるバントワリング 3 地元ダンススタジオのSTUDIO HANA!によるダンスパフォーマンス 4 大型ビジョンによるレースの実況中継 |

b セーリング海上体験会

江の島ヨットハーバー等において、小・中学生、障がいのある方や親子、一般向けの海上体験会を実施した。

令和2年度も引き続き実施する予定であり、現在準備を進めている。

| 対象 | 場所 | 実施日 (令和元年度) | 参加人数 |
|-------------------------------|-----------------|--------------------|------|
| 小・中学生、 障害のある方 (18歳以下) | 江の島ヨット ハーバー | 6月1日(土) | 40名 |
| | | 7月7日(日) | ※中止 |
| | | 9月8日(日) | |
| | | 10月5日(土) | 30名 |
| | | 11月2日(土) 【予備日】 | 34名 |
| | 横浜ベイサイド マリーナ | 9月23日(月・祝) | ※中止 |
| 親子 (中学生以下 の方とその 保護者) | 八景島 マリーナ | 7月13日(土) | 40名 |
| | | 9月14日(土) | ※中止 |
| | | 11月9日(土) 【予備日】 | 30名 |
| | シーボニア マリーナ | 10月20日(日) | 28名 |
| 一般 (15歳以上 の方) | 八景島 マリーナ | 7月27日(土) | ※中止 |
| | | 7月28日(日) | |
| | | 9月15日(日) 【予備日】 | |
| | | 11月10日(日) 【予備日】 | 32名 |

※ 中止は、台風等の影響によるもの。

c 訪問教室

県内の小学生を対象に、セーリング選手が競技の魅力を伝えたり、ヨットが走る仕組みを模型を使って実験するワークショップ等を盛り込んだ訪問教室を実施した。

令和2年度も引き続き実施する予定であり、現在準備を進めている。

| 実施日 (令和元年度) | 学校名 | 学年 | 参加人数 |
|----------------|-------------|------|------|
| 6月11日(火) | 相模原市立谷口小学校 | 5年 | 70名 |
| | 大和市立福田小学校 | 6年 | 106名 |
| 6月18日(火) | 横浜市立金沢小学校 | 6年 | 64名 |
| 6月19日(水) | 横須賀市立馬堀小学校 | 6年 | 46名 |
| 6月21日(金) | 秦野市立大根小学校 | 4年 | 97名 |
| 7月1日(月) | 藤沢市立亀井野小学校 | 6年 | 83名 |
| 7月2日(火) | 小田原市立山王小学校 | 5,6年 | 66名 |
| 7月5日(金) | 厚木市立毛利台小学校 | 4年 | 79名 |
| 7月8日(月) | 寒川町立一之宮小学校 | 3,4年 | 122名 |
| 7月10日(水) | 川崎市立平小学校 | 4年 | 90名 |
| 7月11日(木) | 伊勢原市立比々多小学校 | 6年 | 95名 |
| | 海老名市立有馬小学校 | 4年 | 48名 |
| 7月16日(火) | 真鶴町立まなづる小学校 | 5,6年 | 66名 |
| 9月25日(水) | 葉山町立上山口小学校 | 5,6年 | 58名 |
| 10月16日(水) | 鎌倉市立七里ガ浜小学校 | 3,4年 | 95名 |

d 船上からのレース観戦

江の島沖で開催されるレースを、セーリング選手等の解説付きで海上から観戦し、競技の魅力や迫力を体感してもらうイベントを実施した。

令和2年度は江の島ヨットハーバーが使用できないことから、今年度をもって事業終了とする。

| 大会名 | 場所 | 実施日 (令和元年度) | 参加人数 |
|----------------------|------------|----------------|------|
| 470級世界選手権 | 江の島ヨットハーバー | 8月3日(土) | 63名 |
| | | 8月4日(日) | 74名 |
| ジュニア・ユース クリスマスカップ | 江の島ヨットハーバー | 12月14日(土) | 15名 |
| | | 12月15日(日) | 54名 |

e セーリングキャラバン

県内各地等で開催されるイベントにブースを出展し、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会や東京2020大会等について、周知を図っている。

令和2年度も引き続き実施する予定であり、現在準備を進めている。

<主な実績>

| イベント名 | 実施日 (令和元年度) | 場所 |
|-------------------------------------|-----------------------|-------------------------------|
| 神奈川県庁本庁舎公開 | 5月3日(金) ～5月5日(日) | 神奈川県庁本庁舎 (横浜市) |
| ANAウインドサーフィン ワールドカップ 横須賀・三浦大会 | 5月10日(金) ～5月15日(水) | 津久井浜海岸 ・三浦海岸 (横須賀市・三浦市) |
| よこすかカレー フェスティバル | 5月18日(土) ～5月19日(日) | 三笠公園 (横須賀市) |
| 小田原みなとまつり | 8月4日(日) | 小田原漁港 (小田原市) |
| かながわパラスポーツ ビーチフェスタ2019 | 9月28日(土) | 鎌倉海岸(由比ガ浜) (鎌倉市) |
| 第1回かながわ パラスポーツフェスタ2019 | 10月14日(月・祝) | 南足柄市 体育センター (南足柄市) |
| 美・緑なかい フェスティバル2019 | 10月20日(日) | 中井中央公園 (中井町) |
| 横浜マラソン EXPO | 11月9日(土) | パシフィコ横浜 (横浜市) |
| メトロファミリーパーク in AYASE 2019 | 11月17日(日) | 綾瀬車両基地 (東京都足立区) |
| 第2回かながわ パラスポーツフェスタ2019 | 11月30日(土) | 神奈川県立 保健福祉大学 (横須賀市) |
| 横浜消防出初式2020 | 1月12日(日) | 横浜赤レンガ倉庫 |

※ その他16のイベントに出展(令和2年2月28日時点)

f セーリング競技の海外選手等との交流イベント

「READY STEADY TOKYOーセーリング」及び「セーリングワールドカップシリーズ江の島大会 2019」に向けて事前練習を行う海外選手や関係者等と、児童・生徒等が交流するイベントを実施した。令和2年度も引き続き実施する方向で今後調整を進める。

| 実施日 (令和元年度) | 場所 | 交流内容 |
|----------------|-----------------------|---|
| 7月11日(木) | 鎌倉市立 深沢小学校 集会室 | 鎌倉市立深沢小学校6年生がフランスチームとセーリング競技等について意見交換を行った。 |
| 7月12日(金) | 江の島ヨット ハーバー | 湘南白百合学園小学校4年生がスペインチームと一緒に児童からの応援メッセージや選手の願いを込めた七夕の短冊の飾付けを行った。 |
| 7月13日(土) | 湘南学園 カフェテリア | 湘南学園中学校・高等学校の生徒が香港チームの選手と昼食を一緒に食べながら交流を行った。 |
| 7月22日(月) | 江の島ヨット ハーバー | 県内で活動する高校生・大学生セーラーがオーストラリアチームと一緒に海上練習を行うとともに、陸上でのレクチャーを受けた。 |
| 8月11日(日) | 江の島ヨット ハーバー | 県民とフランスチームがフランス及び日本にまつわるクイズを交えて一緒に楽しむとともに、セーリング競技について意見交換を行った。 |
| 8月12日(月) | 江の島ヨット ハーバー等 | 藤沢市立長後小学校3年生及び5年生が描いた応援メッセージやイラストのシートをノルウェーチームに贈呈し、一緒にコンテナへ飾り付けを行うとともに、選手が使用する艇を見学した。 |
| 8月23日(金) | 江の島ヨット ハーバー | 藤沢市立天神小学校4年生が描いた応援メッセージやイラストのシートをアメリカチームに贈呈するとともに、選手が使用する艇を見学した。 |
| 2月3日(月) | 葉山町立 一色小学校 体育館等 | 葉山町立一色小学校5年生が、東京2020大会470級男子日本代表の岡田奎樹選手、外菌潤平選手やアテネオリンピック銅メダリストの関一人氏とセーリング競技等について意見交換するとともに、給食を一緒に食べながら交流を行った。 |

イ その他の競技

セーリングを除く3競技（サッカー、野球・ソフトボール及び自転車競技ロードレース）の開催概要と準備状況は以下のとおり。

(ア) サッカー

a 開催概要

横浜国際総合競技場を含む全国7会場で開催される。横浜国際総合競技場では、男子は7月23日から決勝が行われる8月8日までの8試合が、女子は7月28日から準決勝が行われる8月3日までの3試合が行われる。

b 準備状況

観客席、照明設備やエレベーターの更新、フィールド芝の張替え、トイレの改修など予定した改修が完了している。

(イ) 野球・ソフトボール

a 開催概要

野球・ソフトボールともに、予選の一部が福島あづま球場で行われるほかは、全て横浜スタジアムにおいて実施され、野球は7月30日から決勝が行われる8月8日までの15試合が、ソフトボールは7月25日から決勝が行われる7月28日までの11試合が行われる。

b 準備状況

観客席の増席やエレベーターの設置等の改修が進められている（令和2年2月29日竣工予定）。

(ウ) 自転車競技ロードレース

a 開催概要

コースは、東京都の武蔵野の森公園からスタートし、静岡県富士スピードウェイをゴールとし、総距離は、男子約244km（うち相模原市28.4km、山北町1.6km）、女子約147km（同相模原市28.4km）となっている。男子は7月25日、女子は7月26日に行われる。

b 準備状況

令和元年7月21日に開催されたテストイベント「READY STEADY TOKYOー自転車競技(ロード)」の結果を踏まえ、今後、必要な環境整備を行う。

※ 台風19号によりコースとなっている一般国道413号が被災したが、相模原市は、国の権限代行等による支援を受けながら災害復旧に取り組み、令和元年12月26日に全面通行止めを解除した。オリンピックまでの完全復旧に向けて、1月16日から一部区間を再度通行止めにし、集中工事を進めている。県としては、予定されたコースで行われるよう、引き続き同市と連携していく。

(3) 東京2020大会の盛り上げに向けた取組

ア 機運醸成事業

東京2020大会の機運を高めるため、大会直前イベントや神奈川ゆかりの選手を応援する壮行会を開催するとともに、大会終了後は、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀イベントを開催する。また、参画プログラムの登録推進、JOCオリンピック教室の実施にも引き続き取り組む。

(ア) カウントダウンイベント等

| | |
|--------------|---|
| 令和元年 | <p>オリンピック・パラリンピック1年前イベント ～Tokyo 2020 1 Year to Go!～1年前記念イベントin藤沢 実施日時：8月3日（土） 11時から18時 会場：テラスモール湘南 参加者数：15,000人</p> |
| | <p>パラリンピック1年前イベント ～Tokyo 2020 Paralympic Games 1 Year to Go!～1年前記念イベントin神奈川 実施日時：8月17日（土） 11時から18時 会場：横浜赤レンガ倉庫 参加者数：20,000人</p> |
| 令和2年 (予定) | <p>大会直前イベント 実施時期：5月（庁舎公開日） 会場：県庁本庁舎、日本大通り</p> |
| | <p>壮行会 実施時期：6月 会場：横浜市内</p> |
| | <p>祝賀イベント 実施時期：9月下旬から10月上旬 会場：横浜市内</p> |

(イ) 参画プログラムの登録推進

県民による大会に向けた様々な活動の更なる活性化を図るため、組織委員会の「参画プログラム」のPRを行うとともに、同プログラムに登録した参加者に記念グッズを配付する取組を進めている。

【参画プログラムとは】

- ・大会に向けて様々な組織・団体が行うおもてなし活動や文化活動等を登録することで、オリンピック・パラリンピックへの多くの人々の参画を可能にする組織委員会の仕組み。登録が認証されると、活動にあたって次のマークが使用でき、活動実績はホームページで紹介される。



(本県での登録例)

- ・かながわパラスポーツフェスタ 2019
(主催者：神奈川県)
- ・折り紙で金メダル・銀メダルを作ろう！
(主催者：ガールスカウト神奈川県連盟第42団)
- ・青少年センター子どもフェスティバル
(主催者：神奈川県立青少年センター・一般社団法人神奈川県子ども会連合会)

【県が配付する記念グッズ】

- ・デュアルエンブレムバッジ

(配付実績)

24,608個 (令和2年1月31日現在)



(ウ) 神奈川県市町村スポーツ施策推進事業費補助

ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの3か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。

令和元年度交付決定自治体数：11市町17事業

イ シティドレッシング等

(ア) 県庁舎周辺等シティドレッシング

東京2020大会の機運を高め、祝祭感を演出するため、県庁舎周辺を大会エンブレム等でドレッシング（装飾）するほか、江ノ島電鉄株式会社及び湘南モノレール株式会社の車両ラッピングを、今年度に引き続き実施する。

a 本庁舎ドレッシング

東京2020オリンピック200日前の令和2年1月6日にカウンタダウンボードを設置した。今後は渡り廊下への装飾に加え、本庁舎外柵を大会エンブレム等で装飾する。



b 鉄道車両ラッピング

県内の祝祭感を高めるため、江ノ島電鉄株式会社と湘南モノレール株式会社の鉄道車両ラッピングを実施した。



※ 写真は今年度実施したものであり、令和2年度はデザインを一新して実施する予定。

(イ) セーリング関連シティドレッシング等

セーリング競技を盛り上げ、大会の祝祭感を演出するとともに、大会後もその記憶を継承していくため、江の島周辺において、シティドレッシング（都市装飾）の実施やモニュメントの設置等を行う。

a 一般国道134号等

セーリング競技の選手輸送ルートとなる一般国道134号（大磯プリンスホテル～江の島）の横断歩道橋及び道路照明灯の一部に、横断幕やフラッグによる装飾を実施する。大会直前には、一般国道134号（江の島から東側）や一般国道467号にも装飾を実施し、まち全体を盛り上げていく。

b ラストマイル

セーリング競技会場の最寄り駅から観客入退場口までの徒歩ルート（ラストマイル）を、壁面シールやフラワーレーン等で装飾する。

c 東京2020大会・セーリング競技開催記念モニュメント等

令和2年1月25日に、江の島弁天橋北側入口にモニュメントを設置した。

大会終了後は、湘南港内に移設する予定。



また、大会終了後、大会の内容を示す写真や競技の状況等を表示した案内板等を湘南港をはじめとする江の島等に設置する。

ウ 聖火リレー

オリンピック聖火リレーを円滑かつ安全に実施するとともに、多くの県民が応援できるよう、出発式やランナーの到着を祝うセレブレーション等を実施する。

また、パラリンピックを盛り上げるとともに、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、パラリンピック聖火フェスティバルを開催する。

(ア) オリンピック聖火リレー

平成30年6月6日に設置した東京2020オリンピック聖火リレー神奈川県実行委員会（以下「県実行委員会」という。）において、これまで、リレールートを検討、各関係機関との調整等を進めてきた。

また、聖火ランナーの選出にあたっては、県実行委員会の下に有識者による聖火ランナー選考部会を設置して選考を行い、組織委員会に推薦した。

令和元年12月17日には、聖火リレーの詳細ルート及び県実行委員会推薦の聖火ランナーを発表した。あわせて、警備計画の作成やセレモニーの企画等、着実に準備を進めており、令和2年6月29日から7月1日にかけての県内聖火リレーを円滑かつ安全に実施し、オリンピックに向けた祝祭感を高め、機運を盛り上げていく。

(イ) パラリンピック聖火フェスティバル

「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けた県民総ぐるみの思いをパラリンピック聖火に込めるため、全市町村で「採火式」を行ったうえで、全市町村の火を一つに集火し、東京へと出立させる「集火・出立式」を実施する。

a 各市町村の採火式

令和2年8月14日から16日の間に、全市町村において伝統のお祭り等のイベントで採取した種火を活用した採火や、太陽光や火打ち石等で県民参加のもとに起こした火からの採火等が行われる。

b 県の集火・出立式

8月16日夕刻には、横浜赤レンガ倉庫において全市町村で採火した火を一つに集め、「ともに生きる社会かながわの火」として東京へ出立させる。

エ ライブサイト

東京2020大会をオール神奈川で盛り上げるため、パブリックビューイングを中心に、ステージイベントや競技体験等を楽しめる「ライブサイト」を県内2か所で実施する。

<概要>

| | オリンピック期間 | パラリンピック期間 |
|------|--|--|
| 実施期間 | オリンピック全期間 17日間 (令和2年7月24日(金) ～8月9日(日)) | パラリンピック全期間 13日間 (令和2年8月25日(火) ～9月6日(日)) |
| 開催場所 | 片瀬東浜海水浴場 (藤沢市片瀬海岸1丁目)  | 小田原城址公園 (小田原市城内)  |
| 内容 | 競技会場に近く臨場感と潮風を感じられる砂浜で、迫力あるセーリング競技映像等を放映する予定 | 日本100名城にも選定され、日本の文化と歴史を感じられる場所で、パラリンピックの競技映像を放映する予定 |
| 入場料 | 無料 | |
| 主催 | 神奈川県 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 | |

※ 実施時間については現在検討中

オ 事前キャンプ

東京2020大会に出場する選手を身近に感じ、スポーツ振興や国際交流の推進を図るため、各国・チームの事前キャンプを受け入れ、交流事業等を実施する。

(ア) 事前キャンプ誘致の状況

令和2年1月28日（火）に、藤沢市とともにエルサルバドル・オリンピック委員会と、令和2年4月1日にリニューアルオープンする神奈川県立スポーツセンターを拠点とした事前キャンプに関する協定を締結した。

神奈川県内では、本年2月現在、県及び10市3町6団体が、15か国（21件）と事前キャンプに関する協定等を締結している。

(イ) 「ホストタウン」の登録状況

神奈川県内では、本年2月現在、県及び11市3町が、22か国の「ホストタウン」として登録されている。

カ その他

(ア) ボランティア

a フィールドキャスト（組織委員会）

組織委員会が募集し、競技会場、選手村等で観客サービス、競技運営サポート、メディアサポート等の大会運営に直接携わるボランティアで、募集人数8万人のところ、約20万人の応募があった。

b シティキャスト（横浜市、藤沢市）

競技会場が所在する自治体が募集し、主要駅・観光地等で会場までの道案内や観光案内等を行うボランティアで、横浜市では、2,500人の募集に対し、約5,800人の応募があった。藤沢市では、約900人の募集に対し、約3,000人の応募があった。

横浜市では令和元年10月6日から研修が始まり、藤沢市ではリーダー研修が平成31年3月16日から、全体研修が令和元年10月5日から始まった。

c 自転車競技ロードレースのコースサポーター（相模原市）

「READY STEADY TOKYOー自転車競技(ロード)」に向けてコース沿道周辺で競技運営をサポートするボランティアで、相模原市では約700人の募集に対し、約700人の応募があり、当日は約600人が参加した。本大会に向けては、テストイベントの人数と同様、男子・女子ロードレースに向けて各日700人程度の募集を行っている。

(イ) チケット

a オリンピック

一般向けは、第1次抽選販売が令和元年5月9日から申込開始され、6月20日に抽選結果が発表されるとともに、第1次抽選販売において1枚も当選されなかった方を対象に、追加抽選販売が8月8日から申込開始され、9月11日に抽選結果が発表された。

また、第2次抽選販売が11月13日から申込開始され、12月18日に抽選結果が発表された。

さらに、4月28日から有楽町の東京2020チケットセンターで販売されるチケットの購入に必要な整理券を入手するためのはがきでの申込が、2月20日から3月12日の期間で行われている。

自治体向けとしては、組織委員会が、「学校連携観戦チケット※」、「開催都市ならびにそれに準ずる会場所在地自治体、東日本大震災被災3県向けのチケット」及び「ホストタウン向けのチケット」の3種類の販売を予定している。

b パラリンピック

一般向けは、第1次抽選販売が8月22日から申込開始され、10月2日に抽選結果が発表された。

また、第2次抽選販売は、令和2年1月15日から申込開始され、2月18日に抽選結果が発表された。

さらに、5月22日から有楽町の東京2020チケットセンターで販売されるチケットの購入に必要な整理券を入手するためのはがきでの申込が、3月13日から4月5日の期間で行われる予定である。

自治体向けとしては、組織委員会が、「学校連携観戦チケット※」、「開催都市ならびにそれに準ずる会場所在地自治体、東日本大震災被災3県向けのチケット」及び「ホストタウン向けのチケット」の3種類の販売を予定している。

※ 学校連携観戦チケット

次世代を担う子どもたちに、東京2020大会が一生の財産として心に残るような機会を提供することを目的としたチケットで、公立又は私立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校が対象。

観戦できるのは県内開催4競技とパラリンピックの一部の競技で、価格はオリンピックが2,020円、パラリンピックが1,500円となっている。

県は、購入代金の一部を支援する。(教育局・福祉子どもみらい局で実施)

【参考】

＜県内開催競技日程＞

| 競技名 月 日 | セーリング | サッカー (◎は横浜国際総合競技場) | | 野球・ソフトボール (◎は横浜スタジアム) | | 自転車競技 ロードレース |
|------------|-------|-----------------------|-----------|--------------------------|------|-----------------|
| | | 男子※1 | 女子※2 | 野球 | ソフト | |
| 7月22日(水) | | | ○ | | ○ | |
| 7月23日(木) | | ◎ | | | ○ | |
| 7月24日(金) | 開会式 | | | | | |
| 7月25日(土) | | | ○ | | ◎ | 男子 |
| 7月26日(日) | ◎ | ◎ | | | ◎ | 女子 |
| 7月27日(月) | ◎ | | | | ◎ | |
| 7月28日(火) | ◎ | | ◎ | | ◎ 決勝 | |
| 7月29日(水) | ◎ | ◎ | | ○ | | 男子・女子※3 |
| 7月30日(木) | ◎ | | | ◎ | | |
| 7月31日(金) | ◎ | | ◎ 準々決勝 | ◎ | | |
| 8月1日(土) | ◎ 決勝 | ◎ 準々決勝 | (うち1試合) | ◎ | | |
| 8月2日(日) | ◎ 決勝 | (うち1試合) | | ◎ | | |
| 8月3日(月) | ◎ 決勝 | | ◎ 準決勝 | ◎ | | |
| 8月4日(火) | ◎ 決勝 | ○ (準決勝) | (うち1試合) | ◎ | | |
| 8月5日(水) | ◎ 決勝 | | | ◎ | | |
| 8月6日(木) | | | ○ (3位決定戦) | ◎ | | |
| 8月7日(金) | | ○ (3位決定戦) | ○ (決勝) | | | |
| 8月8日(土) | | ◎ 決勝 | | ◎ 決勝 | | |
| 8月9日(日) | 閉会式 | | | | | |

- ※1 サッカー男子の準々決勝の他3試合は宮城スタジアム、茨城カシマスタジアム、埼玉スタジアム2002、準決勝2試合は茨城カシマスタジアムと埼玉スタジアム2002で行われる。
 ※2 サッカー女子の準々決勝の他3試合は宮城スタジアム、茨城カシマスタジアム、埼玉スタジアム2002、準決勝の他1試合は茨城カシマスタジアム、決勝はオリンピックスタジアムで行われる。
 ※3 自転車競技ロードレースのうち、タイムトライアルは富士スピードウェイで行われる。なお、当日は小田急線開成駅～富士スピードウェイ間の観客輸送のシャトルバスが発着する。

＜県内開催競技テストイベントの日程＞

| 競技名 | 内容 | イベント名 | 日程 | 会場 |
|-----------------|----|-----------------------------------|-------------------------|-------------------------------|
| セーリング | | READY STEADY TOKYO -セーリング | 令和元年8月17日(土) ～22日(木) | 江の島ヨットハーバー |
| サッカー | | 天皇杯 JFA 第99回全日本 サッカー選手権大会 | 令和2年1月1日(祝) | オリンピックスタジアム |
| 野球・ ソフトボール | | 第52回日本女子ソフトボール 1部第8節福島大会 | 令和元年10月5日(土) ～6日(日) | 福島あづま球場 |
| 自転車競技 ロードレース | | READY STEADY TOKYO -自転車競技(ロード) | 令和元年7月21日(日) | スタート:武蔵野の森公園 ゴール:富士スピードウェイ |

＜ 聖火リレー ＞

東京2020オリンピック聖火リレーは令和2年3月26日に福島県からスタートし、全都道府県で実施される。

本県は43番目となり、**令和2年6月29日(月)～7月1日(水)**に実施される。

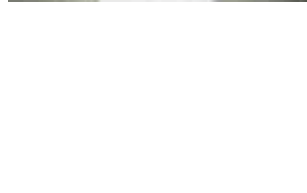
1日目は、箱根町から出発し、伊勢原市、小田原市、大磯町、平塚市、茅ヶ崎市を廻り、藤沢市の辻堂神台公園に到着する。

2日目は、三浦市から出発し、横須賀市、鎌倉市、海老名市、厚木市を廻り、相模原市の橋本公園に到着する。

3日目は、川崎市から出発し、横浜市内を廻り、横浜赤レンガ倉庫が県内の聖火リレーのゴールとなる。

リレー実施中には、聖火ランナーの出発を祝う出発式、区間の途中で行われるミニセレブレーション、1日の最終ランナーの到着を祝うセレブレーション等を開催し、聖火リレーを盛り上げる。

| 1日目 | 2日目 | 3日目 |
|---|---|--|
| <p>2020年6月29日(月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 箱根町 箱根駅伝往路ゴール地点付近 → 西ノ海遊覧船乗り場付近 ② 伊勢原市 大山 阿夫利神社* → 伊勢原市 大山第二駐車場 ③ 小田原市 小田原駅西高工通事務所付近 → 山王橋バス停付近 ④ 大磯町 オリンピックセーリング村予定地前 → 大磯町役場前 ⑤ 平塚市、茅ヶ崎市 平塚駅南口周辺 → 茅ヶ崎公園前駐車場付近 ⑥ 藤沢市 江の島芝緑地広場 → 西浜中道橋付近 ⑦ 藤沢市 湘南高校前通り → 辻堂神台公園 <p><small>*伊勢原市では、ケーブルカーによる聖火リレーの実施を予定しています。</small></p> <p style="text-align: center;">出発式会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 箱根町・箱根駅伝往路ゴール地点付近 ② 茅ヶ崎市・茅ヶ崎公園前駐車場 ③ 藤沢市・江の島芝緑地広場 ④ 藤沢市・辻堂神台公園 | <p>2020年6月30日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 三浦市 みくら・みでさ海の駅 → 北緑海浜 ② 横須賀市 NTT横須賀研究開発センター正面 → NTT横須賀研究開発センター正面 ③ 横須賀市 うみかぜ公園 → 横須賀芸術劇場付近 ④ 鎌倉市 田比川沿い → 鶴岡川権宮 鳥居上 ⑤ 海老名市 大池記念公園前交差点付近 → 海老名中央公園 ⑥ 厚木市 あなみ産業交差点 → 厚木新緑駅前交差点付近 ⑦ 相模原市 朝比奈公園第1駐車場付近 → 相模原市役所前 ⑧ 相模原市 橋本駅前 → 橋本公園 <p style="text-align: center;">出発式会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 三浦市・三崎ファシリティ・ウォーク(みくら) ② ミニセレブレーション会場 ③ 海老名市・海老名中央公園 ④ セレブレーション会場 ⑤ 相模原市・橋本公園 | <p>2020年7月1日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 川崎市 等々力陸上競技場 → 武蔵中環駅手前 ② 横浜市 横浜国際総合競技場前 → 小机大橋 ③ 横浜市 三ツ子臨海緑地 → 日本生薬 横浜北支社 西側付近 ④ 横浜市 丸十交差点 → 横浜市役所新市庁舎付近 ⑤ 横浜市 横浜市役所新市庁舎前* → 万寿橋交差点 ⑥ 横浜市 万寿橋北 → トヨグレンタカー元都立川田店前 ⑦ 横浜市 トヨグレンタカー元都立川田店前 → 横浜地方公共団体手前 ⑧ 横浜市 横浜地方公共団体手前 → 横浜赤レンガ倉庫 <p><small>*横浜市民会館前付近では、メロウアップも実施した聖火リレーの実施を予定しています。</small></p> <p style="text-align: center;">出発式会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 川崎市・等々力陸上競技場 ② セレブレーション会場 ③ 横浜市・横浜赤レンガ倉庫 |



<事前キャンプ誘致の状況>

| 区分 | 協定等締結年月 | 団体名 | 相手国 |
|----|------------|-----------------------|--------------------|
| 1 | 平成27年 9 月 | 県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ | エリトリア国（オリンピック） |
| 2 | 平成28年 2 月 | 横浜市、川崎市、慶應義塾大学 | 英国（オリンピック） |
| 3 | 平成28年10月 | 県、平塚市 | リトアニア共和国（オリンピック） |
| 4 | 平成29年 4 月 | 県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ | ブータン王国（オリンピック） |
| 5 | 平成29年 6 月 | 相模原市 | ブラジル連邦共和国（オリンピック） |
| 6 | 平成29年 7 月 | 葉山町、大同生命保険（株） | 英国（セーリング） |
| 7 | 平成29年10月 | 小田原市 | モルディブ共和国（オリンピック） |
| 8 | 平成30年 1 月 | 県、相模原市、（公社）日本ボート協会 | カナダ（ボート） |
| 9 | 平成30年 4 月 | 鎌倉市 | フランス共和国（セーリング） |
| 10 | 平成30年 4 月 | 県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ | ミャンマー連邦共和国（オリンピック） |
| 11 | 平成30年 5 月 | 横浜市、川崎市、慶應義塾大学 | 英国（パラリンピック） |
| 12 | 平成30年 5 月 | 県、平塚市 | リトアニア共和国（パラリンピック） |
| 13 | 平成30年 8 月 | 小田原市、ヒルトン小田原リゾート & スパ | オーストラリア連邦（7人制ラグビー） |
| 14 | 平成30年 9 月 | 逗子市、（株）リビエラ | スペイン王国（セーリング） |
| 15 | 平成31年 2 月 | 厚木市 | ニュージーランド（バスケットボール） |
| 16 | 平成31年 4 月 | 厚木市 | ニュージーランド（ゴルフ） |
| 17 | 令和元年 6 月 | 横須賀市 | イスラエル国（柔道） |
| 18 | 令和元年 9 月 | 県、藤沢市 | ポルトガル共和国（パラリンピック） |
| 19 | 令和元年10月 | 厚木市 | ニュージーランド（車いすラグビー） |
| 20 | 令和 2 年 1 月 | 県、藤沢市 | エルサルバドル共和国（オリンピック） |
| 21 | 令和 2 年 2 月 | 厚木市 | ニュージーランド（サッカー） |

※令和 2 年 2 月現在、全国 2 番目の件数（オリンピック・パラリンピック課調べ）

<ホストタウンの登録状況>

| 区分 | 登録年月 | 登録団体名 | 相手国 | |
|----|----------|----------------|-----------------------------|-----------------|
| 1 | 平成28年1月 | 県、小田原市、箱根町、大磯町 | エリトリア国 | |
| | | | ブータン王国 | |
| | | | ミャンマー連邦共和国 | |
| 2 | | 横浜市 | | 英国 |
| | | | | チュニジア共和国・イスラエル国 |
| | | | | ベナン共和国・ボツワナ共和国 |
| | | | | コートジボワール共和国 |
| | | | | モロッコ王国・ブルガリア共和国 |
| 3 | | 川崎市 | 英国 | |
| 4 | | 平塚市、県 | リトアニア共和国 | |
| 5 | | 厚木市 | ニュージーランド | |
| 6 | | 平成29年7月 | 小田原市 | モルディブ共和国 |
| | | | | オーストラリア連邦 |
| 7 | | 葉山町 | 英国 | |
| 8 | 平成29年12月 | 相模原市 | ブラジル連邦共和国 | |
| | | | カナダ | |
| 9 | 平成30年12月 | 鎌倉市 | フランス共和国 | |
| 10 | 平成31年2月 | 逗子市 | スペイン王国 | |
| 11 | 平成31年4月 | 茅ヶ崎市 | 北マケドニア共和国 | |
| 12 | 令和元年10月 | 神奈川県、藤沢市 | ポルトガル共和国 | |
| | | | エルサルバドル共和国 (令和元年12月追加登録) | |
| 13 | | | 横須賀市 | イスラエル国 |

<ボランティアの概要>

| 区分 | フィールドキャスト | シティキャスト | | 自転車競技ロードレース コースサポーター |
|--------|-----------|---------|------------------------------------|---|
| 募集主体 | 組織委員会 | 横浜市 | 藤沢市 | 相模原市 |
| 募集人数 | 80,000人 | 2,500人 | (1次募集) 100人 (2次募集) 約800人 | 約700人 (テストイベントの人数) 各日700人程度 (本大会の人数) |
| 最終応募人数 | 204,680人 | 5,834人 | (1次募集) 565人 (2次募集) 2,506人 | 約700人 (テストイベントの人数) |

2 「ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進かながわアクションプログラム改定版（案）」の概要について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の開催年を迎え、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020大会の成功に向け、県の取組を計画的に推進するために2016年に作成した「アクションプログラム」について、ラグビーワールドカップ2019™の終了に伴い名称及び内容を「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けて改めるとともに、「ラグビーワールドカップ2019™」で得た成果等も活かしつつ、新たな取組等を反映した所要の改定を行う。

(1) 主な改定内容

ア プログラムの名称変更

変更後名称：「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進かながわアクションプログラム」
 （旧名称から「ラグビーワールドカップ2019™及び」を削除）

イ 新規に追加する項目及び内容

| 項目 | 内容 |
|---------------------------|--|
| I 大会成功に向けた取組み | |
| 3 東京2020大会・セーリング競技に向けた取組み | |
| (1) 江の島（湘南港）開催に向けた整備 | |
| ④ 大会中の組織委員会との連携 | 大会中の組織委員会との連携に関する取組みを位置付け ・大会の円滑な運営に向けて、組織委員会が必要とする県内の各種情報について共有する体制を構築する |
| (4) セーリングの普及 | |
| ④ セーリング競技開催記念モニュメントの設置等 | セーリング競技開催記念モニュメントの設置等に関する取組みを位置付け ・東京2020大会のレガシーとなるモニュメント及び記念銘板の設置などにより、1964年の前回大会のレガシーと合わせて、江の島ヨットハーバーでセーリング競技が開催されたことを伝え、大会の記憶を継承していく |

| 項目 | 内容 |
|----------------------|---|
| II 大会を契機としたかながわプログラム | |
| 1 神奈川のおもてなし | |
| (3)健康・医療対策 | |
| ④ 未病改善の取組みの普及啓発 | <p>未病改善の普及啓発に関する取組みを位置付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が行う東京2020ライブサイトなどに、身体測定や未病指標体験ができ、専門家のアドバイスを受けられる「出張未病センター」を出展し、国内外からの来県者に未病改善の取組みを発信する ・健康に無関心や無行動な方々が主体的に未病改善に取り組めるよう、ライフステージに応じた未病改善など効果的な普及啓発を進める |

ウ 2020年度に取組を拡充する項目及び内容

| 項目 | 内容 |
|------------------------|---|
| I 大会成功に向けた取組み | |
| 2 東京2020大会の機運醸成に向けた取組み | |
| (1) 大会に向けた機運の醸成 | |
| ② 聖火リレー等に関する取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック聖火リレーを円滑かつ安全に実施するとともに、多くの県民が応援できるよう、出発式やランナーの到着を祝うセレブレーション等を実施する ・パラリンピックを盛り上げるとともに、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、パラリンピック聖火フェスティバルを開催する |
| ③ ライブサイトに関する取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会開催時に、大画面での映像放映のほか、ステージイベントやグッズ販売、飲食店などを展開する「ライブサイト」を実施する |
| ④ シティドレッシングに関する取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、県庁舎やパラリンピックライブサイト会場周辺等を装飾するほか、前年度に引き続き江ノ電と湘南モノレールの車両ラッピング等を実施する ・セーリング競技の機運を盛り上げるため、オリンピックセーリング村（大磯プリンスホテル）から競技会場（江の島）までのルート等の競技会場周辺を、フラッグ等の掲出により装飾する |

| 項目 | 内容 |
|---------------------------|--|
| I 大会成功に向けた取組み | |
| 3 東京2020大会・セーリング競技に向けた取組み | |
| (2)交通・輸送対策 | |
| ④ 警備・交通対策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・一般車両の通行規制等に関しては、道路情報板や立て看板等を活用し、組織委員会と連携した周知を推進する ・県のたよりや県ホームページ、横断幕等を用いて、自動車から公共交通機関へ移動手段の転換を広報する |
| II 大会を契機としたかながわプログラム | |
| 1 神奈川のおもてなし | |
| (1)国内外からの来県者への対応 | |
| ⑧ グローバル人材の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語教育の早期化・教科化に対応するため、一定の英語力を有し、質の高い外国語教育を行う専科担当教員の配置の拡充によって指導体制の充実を図り、小学校外国語教育を推進する |
| 2 国際観光地としての魅力向上・発信 | |
| (3)観光の基盤づくり | |
| ③ Wi-Fi・トイレ等の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客の受入環境整備を目的として、県有施設及び県内の観光関連施設等における、Wi-Fi整備や案内板等の多言語化、自動翻訳機整備※、トイレの洋式化等※の取組みの推進を図る（※県有施設は除く。） |

(2) 今後の予定

令和2年3月 プログラムの改定及び公表

3 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2021）に向けた主な取組について

(1) ねんりんピックの概要

全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、昭和63（1988）年から毎年都道府県持ち回りで開催されている。

本県では、令和3年に「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2021）」（以下「大会」という。）を開催する。

<大会の概要>

| | |
|---------|---|
| 主 催 | 厚生労働省・神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・一般財団法人長寿社会開発センター |
| 共 催 | スポーツ庁 |
| 会 期 | 令和3年11月6日（土）～9日（火） |
| 種目等 | 健康関連イベントとして、スポーツ交流大会（10種目）、ふれあいスポーツ交流大会（18種目）等、福祉・生きがい関連イベントとして、文化交流大会（4種目）等を実施 |
| 総合開会式会場 | 横浜アリーナ |
| 総合閉会式会場 | 横須賀芸術劇場 |

(2) 令和元年度の取組（前回報告以降）

ア 「大会実施要綱」の策定

令和2年1月にねんりんピックかながわ2021実行委員会（以下「実行委員会」という。）を開催し、会期中の各交流大会やイベント等の日程、会場等や広報基本方針等の関係基本方針をまとめた「大会実施要綱」を策定した。

その後、厚生労働省及び一般財団法人長寿社会開発センターと協議を行い、令和2年2月に決定した。

イ 総合開会式・閉会式基本計画の策定

実行委員会において、総合開会式及び総合閉会式の基本的な考え方等を定めた基本計画を策定した。

ウ 大会専用ウェブサイトの開設（予定）

令和2年3月に、大会の内容や見どころ等を紹介する大会専用ウェブサイトを開設する。

(3) 令和2年度 of 取組

ア 「大会開催要領」の策定

今年度策定した「大会実施要綱」を基に、競技方法や参加手続等を記載した「大会開催要領」を策定する。

イ 大会PR、節目イベント等の実施

各種イベントに広報キャラバン隊として参加し、PR活動を行うほか、開催1年前に実施する節目イベント等により、開催機運の醸成を図る。

ウ 開催準備経費の補助

交流大会を開催する市町等に対する準備経費の補助を行う。

エ 交流大会会場地市町の取組

交流大会を開催する市町において、競技主管団体や地域の関係団体等と構成する市町実行委員会を設立し、種目別リハーサル大会を開催するなど、円滑な大会運営に向けた準備を進める。

(4) 今後の予定

令和2年4月～ 県内各地での大会PR

市町実行委員会の設立

8月～ 種目別リハーサル大会の実施

10月 節目イベントの実施

大会ボランティアの募集

令和3年1月 実行委員会を開催し、「大会開催要領」を策定

4 神奈川県立スポーツセンターの供用開始について

(1) 概要

神奈川県立体育センターは、生涯スポーツ・障がい者スポーツの推進やアスリートの競技力向上等を図るとともに、児童・生徒のスポーツ推進や体育・保健体育の研修機能等の充実を図るため、本県の総合的なスポーツ推進拠点として県教育委員会が再整備を進めてきた。

このたび、再整備工事が完了するため、教育委員会からスポーツ局に施設を移管（教員等の研修、調査及び研究機能を除く。）し、新たに令和2年4月1日に神奈川県立スポーツセンター（以下「スポーツセンター」という。）として供用を開始する。

(2) 機能

スポーツセンターは、「スポーツを推進し、県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しみ、もって県民の心身の健全な発達、健康で明るく豊かな生活及び活力ある地域社会の実現に寄与する」ことを目的に、県民の総合的なスポーツ推進拠点として、次の3つの機能を柱として、県内大学等と連携したスポーツ医科学・栄養面からのサポートや健康の維持・増進、未病の改善の取組の充実等を図り、県民のスポーツ活動の支援等を行う。

ア 健康・生涯スポーツの推進

県民の誰もが生涯にわたってスポーツを楽しむことができるよう、幼児から高齢者までのライフステージに応じたスポーツ活動を推進するとともに、「3033運動」の普及、スポーツを通じた健康づくりや未病の改善等に取り組む。

イ 競技スポーツの推進

スポーツの裾野拡大、各競技における競技力の向上、「神奈川県育ち」のアスリートの育成等を図るため、競技団体と連携し、部活動やアスリート等を対象としたスポーツ医科学・栄養面でのサポート、アスリートの発掘・育成等に取り組む。

ウ 障がい者スポーツの推進

障がい者がスポーツに関心を持ち、日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しむことができるよう、障がい者スポーツ用の設備等を活用し、スポーツをする機会の拡大を図るとともに、「かながわパラスポーツ」の普及・推進、支える人材の育成等に取り組む。

(3) **スポーツセンターで行う新たな取組（金額は令和2年度当初予算額）**

ア 生涯を通じたスポーツによる未病の改善

スポーツによる未病改善実践事業費 2,797千円

スポーツを通じた未病改善を推進するため、大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。

イ 競技力向上とアスリートの育成支援

(ア) タレント発掘・育成事業費 7,200千円

神奈川育ちのアスリートを早期から計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。

(イ) スポーツ医科学・栄養サポート事業費 8,062千円

スポーツ医科学及び栄養面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

ウ かながわパラスポーツの活動機会の拡大・理解促進

かながわパラスポーツ推進強化事業費 23,448千円

「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンターを活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を実施する。

(4) **組織の概要**

スポーツセンターにおける新たな役割・機能等に的確に対応するため、組織を次のとおりとする。

| スポーツセンター | (参考) 体育センター |
|-------------|-------------|
| 管理課 | 管理課 |
| 事業推進部 | 事業部 |
| 健康・障害者スポーツ課 | 指導研究課 |
| スポーツ活動支援課 | 生涯スポーツ課 |

(5) **今後の予定**

令和2年3月28日 開所式・県民向け施設見学会

令和2年4月1日 供用開始

神奈川県立スポーツセンターの概要

1 施設の名称及び所在地

神奈川県立スポーツセンター（藤沢市善行）

2 主な施設

新設・・・スポーツアリーナ2、宿泊棟、フットサルコート

改修・・・スポーツアリーナ1、陸上競技場、補助競技場、球技場（天然芝）、球技場（人工芝）、テニスコート、グリーンハウス

3 休場日

月曜日（祝日に当たるときを除く。）、祝日の翌日（土日祝日に当たるときを除く。）及び年末年始（12月29日～1月3日）。

4 利用時間

| 区 分 | | 利用時間 |
|------|--------|----------------------------------|
| 屋内施設 | | 午前9時～午後9時 |
| 屋外施設 | 照明無し | 午前9時～午後5時 ※4月15日～9月15日は午後6時まで |
| | 照明有り | 午前9時～午後9時 |
| 宿泊棟 | 宿泊室 | 午後3時～午前10時 |
| | その他の施設 | 午前9時～午後9時 |
| 駐車場 | 自動車駐車場 | 午前8時～午後10時 |
| | 自転車駐車場 | 24時間 |

5 完成イメージ



5 第75回国民体育大会関東ブロック大会の神奈川開催について

国民体育大会関東ブロック大会は、1都7県のスポーツを振興し、地域住民の健康増進と体力の向上を図るとともに、スポーツの交流を通じて各都県の親睦と友情を深め、併せて地方文化の発展に寄与することを目的としており、各自治体が順番に開催している。

令和2年度は本県が当番県となっており、令和2年2月10日に第75回国民体育大会関東ブロック大会神奈川県実行委員会を設立したので、大会の概要等について報告する。

(1) 第75回国民体育大会関東ブロック大会の概要

ア 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、神奈川県、関東ブロック各県教育委員会（茨城県・栃木県・千葉県・山梨県）、群馬県、埼玉県、東京都、関東ブロック各都県体育（スポーツ）協会、関東ブロック各実施競技団体、神奈川県会場地市町（教育委員会）

イ 主管

神奈川県、公益財団法人神奈川県体育協会、神奈川県各実施競技団体、神奈川県会場地市町（教育委員会）、神奈川県会場地市町体育（スポーツ）協会

ウ 後援

スポーツ庁

エ 大会規模

- (ア) 参加者：1都7県で約7,000人（選手、監督、役員等）
- (イ) 会期：令和2年5月～12月
- (ウ) 実施競技：32競技

(2) 競技別開催日程（予定）

| 競技名 | | | 日 程 (令和2年度) | 会場市町村 |
|------------|--------------------|--------------|---------------------|---------------------------|
| 水 泳 | 水 球 | 少年男子 女 子 | 6月27日(土) ～28日(日) | 横浜市 |
| | アーティスティ ックスイミング | 少年女子 | 5月31日(日) | |
| サッカー | | 少年男子 | 7月12日(日) | 横浜市 横須賀市 綾瀬市 大磯町 |
| | | 成年男子 | 8月22日(土) ～23日(日) | 横浜市 厚木市 |
| | | 女 子 | | 大和市 海老名市 |
| テニス | | 成年男子 | 6月27日(土) ～28日(日) | 小田原市 |
| ボート | | 全種別 | 6月27日(土) ～28日(日) | 相模原市 |
| ホッケー | | 全種別 | 8月27日(木) ～30日(日) | 横浜市 川崎市 |
| ボクシング | | 成年男女 少年男子 | 7月3日(金) ～5日(日) | 寒川町 |
| バレーボール | 六人制 | 全種別 | 8月29日(土) ～30日(日) | 藤沢市 |
| 体 操 | 競技 | 全種別 | 6月28日(日) | 横須賀市 |
| | 新体操 | 少年女子 | 6月26日(金) ～27日(土) | |
| | トランポリン | 男子女子 | 6月26日(金) | |
| バスケットボール | | 全種別 | 8月22日(土) ～23日(日) | 小田原市 |
| ウエイトリフティング | | 成年男子 | 6月26日(金) ～27日(土) | 藤沢市 |
| ハンドボール | | 全種別 | 7月18日(土) ～20日(月) | 横浜市 川崎市 小田原市 他 |
| ソフトテニス | | 成年男子 少年男女 | 8月29日(土) ～30日(日) | 厚木市 |

| 競技名 | | 日程 (令和2年度) | 会場市町村 | |
|----------------|--------------|---------------------|---------------------|---------------|
| 卓 球 | 成年女子 少年男女 | 7月4日(土) ～5日(日) | 川崎市 | |
| 軟式野球 | 成年男子 | 5月30日(土) ～31日(日) | 横浜市 | |
| 馬 術 | 全種別 | 6月27日(土) ～28日(日) | 相模原市 | |
| フェンシング | 成年女子 少年男女 | 6月20日(土) ～21日(日) | 藤沢市 | |
| 柔 道 | 成年男子 女 子 | 6月28日(日) | 川崎市 | |
| ソフトボール | 成年男子 | 6月27日(土) ～29日(月) | 綾瀬市 | |
| | 成年女子 | | 伊勢原市 | |
| | 少年男子 | | 厚木市 | |
| | 少年女子 | | 相模原市 | |
| バドミントン | 成年男女 少年男子 | 6月27日(土) ～28日(日) | 大和市 | |
| 弓 道 | 全種別 | 6月27日(土) ～28日(日) | 横浜市 | |
| ライフル射撃 | ビーム以外 | 成年男女 少年女子 | 6月27日(土) ～28日(日) | 伊勢原市 |
| | ビーム | | | |
| 剣 道 | 成年女子 少年男女 | 6月28日(日) | 箱根町 | |
| ラグビーフットボール | 成年男子 | 8月28日(金) ～30日(日) | 横浜市 | |
| | 少年男子 | | 横浜市 海老名市 | |
| | 女 子 | | 海老名市 | |
| スポーツ クライミング | リード | 成年女子 少年男女 | 6月20日(土) ～21日(日) | 秦野市 |
| | ボルダリング | | | |
| カヌー | S L ・ W W | 成年男女 | 5月30日(土) ～31日(日) | 東京都 青梅市 |
| | S P | 全種別 | 7月12日(日) ・19日(日) | 山梨県 富士河口湖町 |
| アーチェリー | 全種別 | 8月22日(土) ～23日(日) | 横浜市 | |

| 競技名 | | 日程 (令和2年度) | 会場市町村 |
|---------|------|----------------------|-------|
| 空手道 | 全種別 | 6月27日(土) ～28日(日) | 海老名市 |
| 銃剣道 | 少年男子 | 8月21日(金) | 横須賀市 |
| なぎなた | 少年女子 | 6月21日(日) | 川崎市 |
| ボウリング | 全種別 | 6月27日(土) ～28日(日) | 川崎市 |
| ゴルフ | 少年男子 | 7月17日(金) | 相模原市 |
| アイスホッケー | 成年男子 | 12月11日(金) ～13日(日) | 横浜市 |
| | 少年男子 | 12月18日(金) ～20日(日) | |

※競技日程・会場は変更になる可能性あり。